

区分	提 言 内 容
都市基盤	<p>安全安心の新居浜市ということで、安心して暮らしていけるよう地域、校区に応じた交番、派出所の設置、安全で歩ける通学路、道路を整備して暮らしやすい新居浜市にしていきたい。</p>
	<p>駅南地区についても整備をしてほしい。 駅舎についても、区画整理事業にあわせて新居浜市の玄関にふさわしいりっぱな駅舎をつくってほしい。 町並みの景観を整備してほしい。例えば電柱の地中化や看板の撤去、耕作放棄地、河川の汚濁防止などに取り組んでほしい。</p>
	<p>第四次長期総合計画の中には、JR予讃線の高架化とある。将来の新居浜市のまちづくりには絶対必要であるし、これによって南北の交通が改善され、たいへん望ましいことであるが、実際には、完成までにどれほどの時間がかかるかわからない。このようなことを掲げるのは、ナンセンスだ。これからの10年ということであれば、現実的な課題とすべきである。 JR貨物駅は、約30年前、国鉄の民営化に伴い、旅客部門と切り離し、全国で一つの別会社として運営されている。全国的に統廃合が進められ、四国の貨物駅は、松山、新居浜など数駅しかない。貨物駅の機能は、貨物の集配機能、貨車の組替機能を必要とするため、広い平地と旅客本線から分岐した数条の線路、信号設備が必要で、高架はできない。従って、事前に貨物駅が移転できる場所を選定確保する計画を進める必要がある。 貨物駅の移転について、JR貨物会社の合意が得られたとしても移転に伴う費用は、地域ですべて負担することになっており、JR貨物という小さな会社は一切負担しない。 従って、行政としては、今進行中の松山の計画を調査したり、県の意向も確かめたり、当市のケースを各面から専門的に検討する組織を作ることが先決と思う。(荷主、地主の合意等)</p>
	<p>公共下水道整備の推進と水洗化の促進を図って欲しい。水洗便所改造資金融資・下水道設置資金融資あっせん及び利子補給は継続してもらいたい。</p>
	<p>終日利用できる多目的広場の施設を科学博物館周辺に設置してほしい。現在、大生院校区では、「自由に集団で楽しむ、学ぶ」ということができない状況である。少子高齢化、働く選択のできない校区であるので、地域内で、年齢差、男女を問わず、交流・交換の場が必要である。施設があれば、他校区とのあらゆる階層の交流が企画でき、集団活動を通し、規律や協調性等を学ぶことができる。また、お互いを思いやる心、痛みのわかる人間になれると思う。このことにより、幅広い知識や相手を思いやる豊かな心を身につけることができ、多難の社会へ飛び込めると思う。何事も体験から学びとりたいと思い、各スポーツ等を通し、豊かな心、人を大切に作る心、地域、郷土を誇れる人になりたい。役割、責任、行動をしっかり身につけ、家庭、学校、地域、各企業の相互協力により、地域を盛り上げ、新居浜市の発展につなげたい。</p>
<p>災害時には自宅から避難する場所が必要であるが、近所に公園があればテント等の設置場所になる。このことから地域ごとに緑地公園の配置をして欲しい。</p>	